



議会だより かどがわ

力を合わせて!!



もくじ

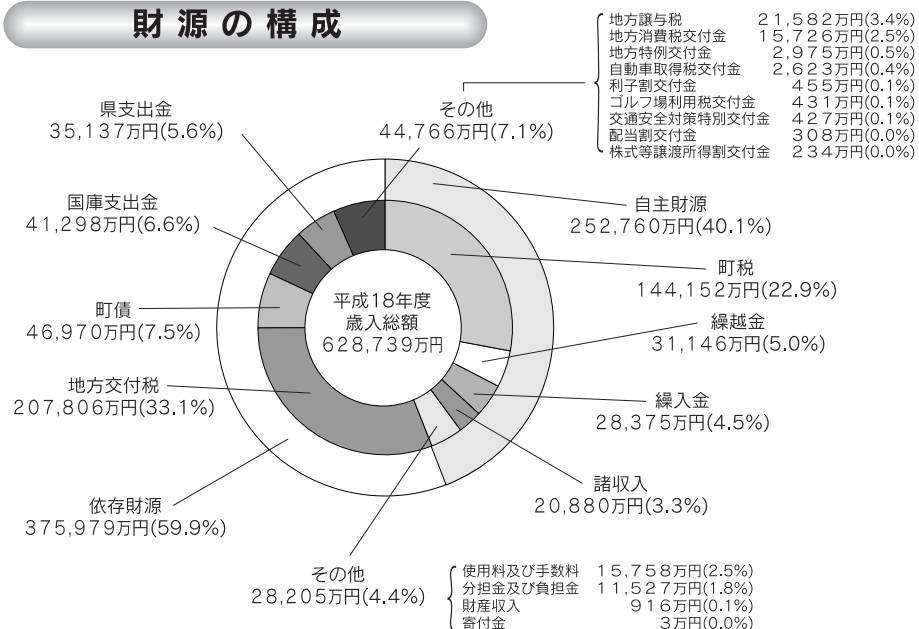
平成18年度決算認定 … 2

決算認定審査報告 …… 4

一般質問 …………… 7

平成19年11月
NO. 112

財 源 の 構 成



19年度一般会計・特別会計の補正予算

歳入	町 税	5,300万円
	県支出金	5,339万円
	繰入金	2,814万円
	繰越金	3,479万円
	電算整備事業	3,992万円
歳出	障害福祉事業	545万円
	宮崎ウッドテクノ損失補償事業	2,525万円
	漁業振興特別対策事業	1,627万円
	公共土木施設災害復旧事業	4,463万円

		今回の補正額
一 般 会 計		1億8,984万円
特 別 会 計	国 民 保 険	977万円
	介 護 保 険	9,045万円
	草川土地区画	1,320万円

平成18年度決算

一般会計、特別会計および水道会計のすべての認定を可決

9月定例議会
9月11日～28日

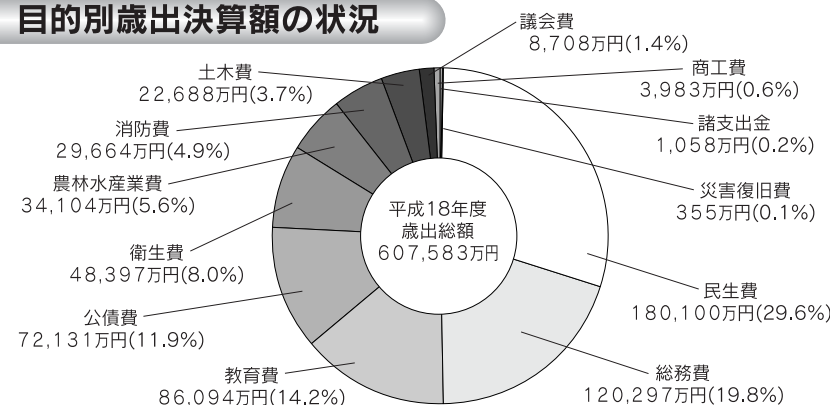
平成19年第3回定例会は9月11日から9月28日、18日間審議されました。上程されました議案は、案件同意3件、規約の変更が1件、補正予算5件、歳入歳出決算認定が7件、陳情書1件、意見書2件などがあり慎重に審議し、いずれも原案どおり可決されました。また9月12日の一般質問では6名の議員から質問があり論戦が交わされました。今回は試験的に一問一答方式が採用されました。

18年度会計別決算状況

会計名	区 分	歳 入 総 額	歳 出 総 額	歳入歳出差引額
一 般 会 計		62億8,739万円	60億7,583万円	2億1,156万円
特 別 会 計	国民健康保険事業	23億6,105万円	22億6,265万円	9,840万円
	老 人 保 健	19億4,213万円	19億1,830万円	2,383万円
	介護保険事業	12億4,118万円	11億5,055万円	9,063万円
	草川土地区画整理事業	4,290万円	170万円	4,120万円
	簡易水道事業	1,161万円	857万円	304万円
合 計		118億8,631万円	114億1,763万円	4億6,867万円
水道事業会計		2億9,077万円	3億78万円	△1,000万円

※金額はすべて千円以下を省略しています。

目的別歳出決算額の状況



総務財政常任委員会

本会議で、当委員会に付託されました平成18年度一般会計・特別会計決算認定について、9月19日から27日までの6日間にわたり各種資料に基づき審査を行いました。審査の中での主な質疑応答を申し上げます。

◎ 議会活動状況

ドバイザー派遣について。

本町の地区会長制については議会でも議論のあるところである。

◎ 定例会を4回、臨時会3回、延べ63日間の開催で、審議した案件は100件。各常任委員会それぞれ9回、議会運営委員会10回、議会特別広報委員会14回、議員定数等調査特別委員会5回開催。

◎ 地区会長の県外研修について

◎ 電算事務経費について約4800万円もかかっているが。

◎ 研修は2年ごとで、今年度は大分県日出町で、行政と住民協働のまちづくりについて研修した。

◎ 行政事務は複雑多岐にわたっていて適正管理に努めている。システムについては契約に従って更新等が必要である。経費面の

◎ 現在収監中で、賠償金の納入ができなかったが、継続して徹底した対処に努める。

◎ 職員の不祥事、損害賠償についてどうなっているのか。

◎ 税務課について、収納率の低下に對しての対策は。

◎ 町民の自治公民館でさえも有償であるのに、地球館用地の貸し付けについても有償にすべきではないか。

◎ 先般、行革でも指摘があり、地球館とも協議したが、当初の借地契約条項で無償貸し付けになつていたので、土地使用料はいらない。

◎ いろいろの杜ア

◎ 経費面の

◎ 経費面の

◎ 経費面の

◎ 経費面の

◎ 経費面の

◎ 経費面の

文教厚生常任委員会

◎ 国民年金の記録もれはなかったか、また使い込みはないか。

◎ 障害者相談支援事業で相談に行けない人の対処の仕方は。

◎ 合併処理浄化槽の保守点検の状況は。

◎ 奨学金貸付金の未納金の対策は。

◎ 移動図書館などを利用していただき利用者数を増やしたい。

◎ 国民健康保険の基金残高の減少が見込まれるがその対策は。

◎ 国民健康保険の基金残高の減少が見込まれるがその対策は。

◎ 一人暮らしの高齢者に対しどのような対策をとっているのか。

◎ 保育料未納者は何人か、またその金額は。

◎ ごみ搬入許可書の効果は。

◎ 図書館の利用者が少なくなっているが。

◎ 医療費のレセプト点検業務の中で間違いはないか。

◎ 厳正に審査している。

◎ 一人暮らしの高齢者に対しどのような対策をとっているのか。

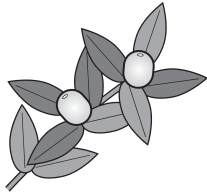
◎ 保育料未納者は何人か、またその金額は。

◎ ごみ搬入許可書の効果は。

◎ 図書館の利用者が少なくなっているが。

◎ 医療費のレセプト点検業務の中で間違いはないか。

◎ 厳正に審査している。



◎ 一人暮らしの高齢者に対しどのような対策をとっているのか。

◎ 保育料未納者は何人か、またその金額は。

◎ ごみ搬入許可書の効果は。

◎ 図書館の利用者が少なくなっているが。

◎ 医療費のレセプト点検業務の中で間違いはないか。

◎ 厳正に審査している。

一般質問

6名の議員が登壇！

問 落札価格が下がって業者が困っています。落札価格を90%～85%に抑えることは出来ませんか。

町長 県は8月31日に県発注の建設工事について、落札率が80%台前半を下回る多くの事業で落札業者が赤字となる傾向が強いというアンケート結果を公表しました。また落札率が下がるほど工事の出来や工程に対する県の評価点も低かったということです。県も最低制限価格の見直しが必要と考えており、本町も一連の動きを注視しています。



工事の落札価格は

町長…千草 力生
県の動きに注視し、検討する

問 つ対応を検討したい。町長車を含めた公用車を経費節減の為に処分をと思いますが、いかがでしょうか。

町長 今各課で管理している車が業務に密着しているかないか調査し、横断的に使用できる仕組みを作り、現状にあった保有台数と車両管理費の削減を早期に実施したい。又、町長の公用車は御客様送迎等に利用しています。が、来年7月に車検が来ますので、一般の職員も使えるワゴンタイプの車へ変更を検討しています。



市街地の整備は

安藤 福松

町長：優先度等も含め、今後方針を検討

問 加草三区から鴨原、海田周辺と日向土々呂路線バイパスを結ぶ区画街路は地域の振興に大きく寄与できる街路であったが、二区の区画整理が一部の反対で未整備のままである。今後の地域振興を図る上で延長整備が必要と思うが町の考えは。

町長 本路線は昭和52年都市計画決定路線で、国道10号を起点に、県道日向土々呂路線を終点とし、延長660メートル、幅員16とし、12メートルの都市計画道路であり、県道と国道10号線とを結ぶ便利な路線であるが、JRR日豊線を高架で跨ぐには起点から距離など整備には難しい問題もあり、今後、関係機関との協議が必要である。他にもこのような計画路線もあり優先度等も検討して参りたいと考えます。

問 豪雨時の丸バエ川の冠水飛散地帯として市街化区域でありながら未整備のまま放置されている深迫地区の整備について町長の考えをお聞かせします。

町長 県管理河川である丸バエ川については、近年の台風及び集中豪雨等により地区の国道10号、区画道路が冠水し、また家屋の一部が浸水するなどの被害が発生しています。深迫地区については、以前、地権者自らの区画整理組合施行計画が出されましたが、丸バエ川等に関連する排水対策等について問題（出水時の遊水地で、埋め立てると周辺の浸水が及ぶという懸念がある）が生じ計画を断念した経緯があります。本町にそのような科学的な根拠などはないことから、一度科学的に調査ができないう丸バエ川流域全体の排水対策と併せて検討が必要と考えます。

産業建設常任委員会

◎ 東九州自動車道建設促進対策費の中の公有財産購入費がほとんど不要額だが。

◎ 高速道路のバスストップの予定地の用地買収は当年では難しいため、今年度部分的に再度予算計上している。

◎ 都市建設課は18年度どの位の予算を使ったのか、5年10年前は。

◎ 土木費といったしまして2億2千688万円であり、投資的事業、災害が多い年は5倍位でした。

◎ 給食に地産地消が広がれば学校給食「ひむか地産地消の日」事業が今年度は増えるのでは。

◎ この事業は18年度の事業で青果物が主で米給食についてはどうなるか分かりません。

◎ 五十鈴農産加工センターの管理委託は、誰にしているのか。

◎ 女性の方で、栄養士の免許を持ち職員に準じた嘱託員として配置し、一般の方に対して加工の指導をおこなっている。

◎ 向ヶ浜の松くい虫の委託料が毎年多く掛かるが。

◎ 国から災害疾病潮害防御法の指定を受けてお

り、地上散布する場合、補助があり、また、松だれを起こさないように樹幹注水をおこなっている。

◎ 工場設置奨励審議会は、18年度は開かれなかったのか。

◎ 一定要件を備えた工場進出あるいは、拡張等があった場合に適用補助であるかを審議するときに開催されたが、この年はなかった。ちなみに19年度はメタ

ルフォージ株の増床工事関係で審議会が開かれている。

◎ 第一次産業の予算が少なくなっているが、今後の見通しは。

◎ 担当者としては、努力を続けている所である。

◎ 宮崎ウツデテクノ等に対する貸付金の仕組みは、3月31日支払いで4月1日に貸付することになっているが、3月議会の予算審議の時点では、



まだ相手から貸付金を支払ってもらっていないのに貸付金を審査するのは困難なのでは。今の仕組みを変えては。

◎ そのことを委員会の意見として、幹事会で申しあげます。

自主財源アップの施策



黒木 裕

町長：町税の徴収率を高める

問 広告事業の採用、企業誘致の進捗状況について聞きたい。

町長 広告事業は難しい面があり、今後も可能性を検討したい。企業誘致は今年度に数件の相談があるので今後も積極的な誘致活動を図る。

問 就任して、予算書・決算書を見た第一印象は。

町長 分かりにくいと思ったので、家計簿のように分かりやすいものを要望した。

問 現状を言えば、県知事のように活動はしていないが、町内外の状況把握は怠らないようにしている。

町長 「出るをせいする」(削減)も良いが「入るを図る」施策は。

問 「稼ぐ」という発想に意識を変えられないでしょうか。

町長 当然だというのが広告事業などは人口の関係、規模の問題であまり効果がないと思う。

問 企業誘致においてトップセールスマンである町長の行動は。

町長 現状を言えば、県知事のように活動はしていないが、町内外の状況把握は怠らないようにしている。

問 「出るをせいする」(削減)も良いが「入るを図る」施策は。

町長 今まで希薄だったが前年から企業誘致を含めて準備段階である。

問 自主財源率向上に目標数字を掲げてみては。

町長 目標数字を掲げるのは難しいが、向上には努めていく。

問 今後、危機感を持ち、対処すべきでは。

町長 「稼ぐ」というニュアンスが民間企業と違うので、今後しっかりと現状を把握し、取り組む。

家畜改良増殖対策事業の継続を



安田 修

町長：見直しを行った。限られた中で選択と集中をする

問 畜産農家に町単独の奨励金制度を設立していたが、今年度よりその対象者が変わった。何故か。

町長 事業期間終了に伴い、見直しを行った。農業形態も変わりつつあり選択と集中も考えていく。

問 山林の例木による被害の救済措置は遅れがちである。どう取り組んでいくのか。

町長 被害地等森林整備事業等の補助事業があるので、山主に事業の説明を行うとともに、森林保険の加入を推進する。

問 県道八重原～延岡線の改良促進を計れないか。

町長 唯一の生活産業道路であるので、早急な改良を要望して行く。本

問 唯一の生活産業道路であるので、早急な改良を要望して行く。本

年度も事業費1,200万円の予算が確保されるので引き続き、コモ原田～阿仙原区間を重点的に改良する。

問 公共下水道事業が予算的に不可能ならば、一刻も早くその代替として合併処理浄化槽の設置に向け取り組みをきだすと思うが。

町長 長期総合計画を根本的に見直しを行い、本年度中に詳しい排水浄化事業の方向性を決めたい。

問 庁舎内エレベーターの設置を再考する思いはないか。

町長 事業は実施するが、構造上不適格な部分が判明したのでその部分を改修し、来年度以降に延ばざるを得ない状況になった。

大型化する自然災害の対策は



水永 正継

町長：地球温暖化をくいとめる施策を取り入れる

問 今年4月に実施された全国学力調査の公表に対してどのように臨むのか、また、採点と集計を委託された民間企業に児童生徒の個人情報に握られる恐れはないのか。

教育長 本調査で測定できる学力は、国語、算数、数学など特定の一部分である。学校間の序列化や過度の競争につながらないように配慮していく。

問 本事業の委託業者との契約では、個人情報情報の取り扱いについて、さらに安全を高めたい契約になっているので、個人情報漏洩等について心配はないと判断している。

町長 近年多発・大型化し

ている台風などの自然災害に対して、対症療法ではなく、根本的な対策の構想はないのか。

町長 台風の大規模化、それに伴う自然災害の大きな原因であると言われる地球温暖化を食い止めることである。私たちにもできることがあると認識し、先進地の企業や団体などを視察、研究して省エネ対策を取り入れて行きたい。

問 今年の台風4号、5号の被害にどのように対処したのか。

町長 町道23箇所と町管理河川5箇所の被害は、公共土木施設復旧事業と単独災及び重機で対応している。

問 農林道、農地、農業施設など60件の被害についても同様の対応をしている。

町長 農作物、水産関係などの被害については、関係機関に働きかけるとともに予備費1,100万円を投入して対応している。

問 台風などによる増水の被害の恐れのある地域の対策はどうなっているのか。

町長 米田団地については本年度の予算で排水計画の検討事務委託を実施し、対策を講じている。

問 五十鈴川や丸八エ川流域については、河川管理者の県に土砂の堀削、河川の改修、堤防の補強を引き続き要望していく。

救急医療の受け入れ確保は

安田 厚生

町長：救急医療の充実強化に努めたい



問 救急医療には下水道処理場と集合処理施設、又各家庭の汚水(生活排水)を一カ所に集めて処理が出来る合併処理浄化槽があります。生活排水事業の整合を図り地域特性に合った、生活排水処理施設の整備が必要と考えられるが。

町長 公共下水道を推進していくとした従来の整備方向を見直し、今年度中に方向性を明確にする。昨年度までに合併処理浄化槽は千三百八十六基が整備され、集合住宅なども含めると約二千世帯に設置されている。これをベースに設置が進む方が必要と考えている。

問 救急医療については、救急医療は、病院のあらゆる状況によつては受入れが出来ないことがありますが。救急医療体制(特に夜間)の受け入れ確保に町を挙げようとするべきではないか。

町長 救急医療は、病院のあらゆる状況によつては受入れが出来ないことがありますが。救急医療体制(特に夜間)の受け入れ確保に町を挙げようとするべきではないか。

町長 本年度AEDを役場、心の杜など町内五ヶ所公共施設に設置したが、今後は門川中、西門川中に設置の計画があります。青パトなど必要な箇所を検討していきたい。また、AEDの取扱を含めた対処手当の講習会を、各施設の職員を中心に町民の方々にも参加できる形で開催したい。

町長 応急手当について各公共施設にAED(自動対外式除細動器)の設置の考えは、また心肺蘇生法とAED(自動対外式除細動器)の講習会を町民の方々に広く受講できるように日向消防署や各機関に要望出来ないか。

町長 本年度AEDを役場、心の杜など町内五ヶ所公共施設に設置したが、今後は門川中、西門川中に設置の計画があります。青パトなど必要な箇所を検討していきたい。また、AEDの取扱を含めた対処手当の講習会を、各施設の職員を中心に町民の方々にも参加できる形で開催したい。

同意

固定資産評価審査委員会委員
に選任（全員同意）

原田 良一氏（加草在住）

本田 和己氏（三ヶ瀬在住）

教育委員会委員（全員同意）

岩切 真之氏（小松在住）

旧高市村南部広域連合の規約変更

広域連合議員の定数を19人から18人に変更

意見書

割賦販売法の改正を求める意見書（全員賛成）

早期水稲米生産農家の救済に関する意見書（全員賛成）



身体より大きな大玉ころがし



「元氣玉」入れ!!



門小ばんば踊り



中須堤防嵩上工事

編集後記

◆秋が深まり、肌寒くなってきました。世間では身震いする事件ばかり、少しは暖かい話に触れたいものです。
（黒木 裕）

◆にぎやかな冬の星たちが見られる季節になりました。南東の空から明るいオリオン座が昇ってきます。ゆつくりと星を見たいですね。
（水永 正継）

◆季節は爽りの時ですが、多くの値上げが伝えられています。智恵と忍耐で乗り切りましょう。
（千草 力生）

◆朝夕は涼しくなりました。体には気を付けて下さい。秋は祭りや文化行事が沢山あります楽しみです。
（安田 厚生）

議会を傍聴しませんか？
傍聴はどなたでもできます。

9月議会では、延べ24名の町民の皆様が傍聴に来てくださいました。次回の議会は12月です。皆様の傍聴を心よりお待ちしております。

お問い合わせは議会事務局まで
TEL6311400(内線271)